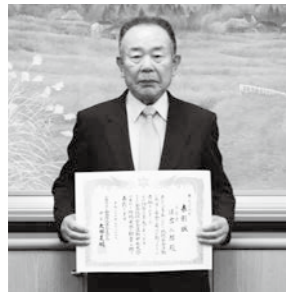


全国防犯協会連合会長表彰



防犯栄誉銅章
住吉 二郎さん (80)

平成16年に小原地域振興会の会長に就任し、同時に安芸高田市防犯連合会理事を現在まで兼任され、これまで青色防犯パトロールカーを使用している児童の見守り隊の設立、自主防災組織の設立、地区内の老人養護施設に対する定期的な防犯講話、定期的な独居老人宅への立ち寄りなど、積極的な防犯活動において中心的な役割を担われたことが評価され、公益財団法人 全国防犯協会連合会より表彰されました。

全国大会出場

秩父宮賜杯 第47回全日本大学駅伝対校選手権大会
広島経済大学 土居森 諒

市長コラム ワイド版 第88回

豪雨により、一部不通となり、復旧には11か月を要しました。私も利用促進期成同盟会員として溝口島根県知事と共に、JR西日本に復旧要望を行った事は記憶に新しいところです。私は、JRの今日の状況から数億円の災害復旧は大変困難と予想していましたが、予定通り復旧して頂き安堵すると同時に、三江線の存続に希望を持った事は事実です。

今年8月には三江線開通40周年記念式典を美郷町で開催。公募により決定した三江線の愛称名を「江の川鉄道」と発表し、沿線住民の皆様はもろろん、多くの皆様と共に祝いしました。

しかしながら、10月5日、JR西日本から広島県・島根県に対し、今後三江線を持続可能な新しい交通体系に向けた検討をするとの説明があり、10月21日には、三江線改良利用促進期成同盟会の会長である美郷町長に対して、鉄道の代替の新しい公共交通システムへの移行と今後のスケジュールについての説明がなされました。なお、三次市・安芸高田市には、三江線廃止の新聞報道がなされた当日の10月17日、JR西日本米子支社長が来問され、現在の三江線の利用実態、経営実態を踏まえ、持続可能な新しい交通体系について検討しており、来年3月には廃止を含めた意思表示をするとの説明がありました。江津市・美郷町・川本町・邑南町についてもほぼ同様の説明があったと伺っています。

JR西日本の真鍋精志社長は、記者会見で三江線廃止の理由を、1日当たりの利用人員が50人と西日本では最も少なく、民営化した時に比べて9分の1に減少している点を述べ

【お詫と訂正】
広報あきたかた11月号「市長コラム第87回 人口ビジョンから観る安芸高田市創生」文中の国民希望出生率の数値が誤っていました。申し訳ありませんでした。お詫びするとともに、訂正致します。

国民希望出生率である1・88に引き上げる
国民希望出生率である1・80に引き上げる

お米に魅了されて

こんにちは。中溝 国久隊員からパトロンを引き継ぎ、協力隊リレー第4回目を担当させていただきます。地域おこし協力隊、宮崎です。今年の春に安芸高田市へ越してきました。自然に近い環境に身を置き、日々の生活で小さな発見や気づきが、より私の五感を刺激して楽しませてくれています。そして、田舎生活で取り組みたい畑づくりも、細々ですが、近所の方の助けを借りながら、実践しています。いつかは、仲間を募って、お米づくりにも係わり、自分たちで手をかけたお米を食べたいです。そんなことを描きながら、オリジナルの生活を創っていきたくです。さて、昨年12月に、1年半滞在したニュージラランドから帰国し、恋しかったのは温泉と、日本人のソウルフード「ごはん」。お米の美味しさは、私にとって、Made in Japanでした。お米は、「ごはん」で食べるのが一番！ですが、時代の流れで米ばなれは進む一方。同時に、田んぼは荒れ、日本の美である田園風景は消えつつあります。そんな、現状に目を向けて欲しい！そんなメッセージを込めて、私の取り組んでいることは「お米」に特化した商品づくりです。「ライスミルク」を耳にしたことがありますか？海外では、牛乳や豆乳と同じくらい一般的な

地域おこし協力隊員リレーコラム vol.4
宮崎 絵美さん (産業振興部 地域営農課)



日本の発酵技術を取り入れたお米のミルク (イメージ写真)

飲み物です。ただ、日本のライスマルクは、発酵文化ならではの酵素を利用した発酵飲料で、お米の甘みを最大限に利用した、砂糖添加なしのさらっとした甘みのある飲み物。これを、安芸高田市産のお米で作りたいと奮闘中です。次のステップとして、ライスミルクを用いてアイスやプディングへ活用出来たら、ベジタリアンや牛乳アレルギーの人でも安心して食べられます。さらに加えて、小麦を全く使用しない地元の米粉を利用した米粉麺の普及。地元農家さんの協力の元、まずは、県内にある製麺所で試作をする予定です。将来は、地元産の米粉を給食で提供し、米粉麺の五色麺を新たな特産メニューにするなど、地域のお米を、ごはん以外でも、地元の人にもちろん、市外の人でも、食べる仕組みを確立できたらと思っています。

減らそう犯罪 安芸高田市安全安心フェスタ開催

日時 12月6日(日) 13:00~
場所 クリスタルアージュ大ホール、市役所駐車場
白バイやパトカー、救急車やレスキュー車に乗って写真を撮ろう！
●安芸高田警察署によるオレわし退治(特殊詐欺)寸劇
●広島県警察音楽隊とみどりの森保育所幼年消防クラブとのコラボ

講演 『広島豪雨災害・子育て世帯から見た防災』
講師 広島県自主防災アドバイザー 横山 ゆかりさん

安芸高田警察署交通ミニコーナー H27.10未現在
●平成27年交通事故発生状況(年間累計) 安芸高田警察署管内

| 区分 | 本年 | 前年 | 前年同期比増減数 |
|------|------|------|----------|
| 人身事故 | 83件 | 101件 | -18件 |
| 死者数 | 3人 | 0人 | +3人 |
| 負傷者数 | 110人 | 151人 | -41人 |

★ 年末交通事故防止県民総ぐるみ運動 ★
期間 12月11日~12月20日までの10日間

☆広島県警では、「年間交通事故死者数90人以下」の達成に向けて「なくそう交通死亡事故・アンダー 90作戦」をキャッチフレーズに交通死亡事故抑止に向けた取組を展開しています。
~ 皆様のご協力をお願い致します ~